

ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第9号 平成19年 5月21日

三振数もチームの3割7個

ノーヒット完封負け 三塁も踏めず！



5月20日一時休部となる幹男の最終戦を、今川公園にてBabeRuthさんで行なった。幹男の最終戦という事もあるが、チームは勝ちをプレゼントしたかったが、相手チームは、走・攻・守揃っており、全てが余裕で、プレーされている様に感じ。投手も3人が投げられたが、層の厚さも感じられる、素晴らしいチームであった。本日の我が方は先攻。二番藤井が四球を選び、初回から先制のチャンスを迎えたが、後続が倒れ、〇点発進となった。今日の先発は、今シーズン初の竜、初回1番、2番打者を三振に打取り、幸先良いスタートを切ったが、その後は、相手打者に捕まり、12安打の長短打を浴び、11点を与えた。それよりも、今日の敗戦における注目すべき点は、我がチームにあったように思う。守備においては、取って、投げるという基本が忠実にこなせなかった。打撃に関しては、バットに当てなければ、塁には出れない。まずは塁に出ない事には、点には繋がらない、という事である。相手投手の球が速ければ、それなりの対応をすべき！取れるボールは何か何でも捕球する。この気持ちが昨日は欠けてしまったと思う。この敗戦を糧に、個々がすべき事を再認識し、またチーム一丸になれば、と願う。